令和４年度 学校だより　　令和４年８月３０日

にしはら

９月号

渋谷区立西原小学校

「行動制限のない夏休み」

校長　曾我　泉

夏休み前に新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加していき、「この夏も行動制限がかかるのか」と、ドキドキしていましたが、結果的には、久しぶりに制限がない夏休みなりました。とはいえ、まさに With コロナの夏休みでした。自分で考えて行動しなければならない分、判断が難しいと感じたのは、私だけではないのではないでしょうか。

夏休み中に本校では、５・６年生が宿泊行事を経験しました。今年度は、年度当初に予定した日程で実施することができました。実施前には、入念な健康観察や検査等を行うなど、ご家庭の皆さんにご協力いただきました。それでも、宿泊学習に参加できない子供たちもいました。これまでもそうでしたが、今後もこのような状況が続くことを、改めて念頭に置いて活動を考えていきます。

さて、宿泊学習では、普段の学校生活では違う活動を行いました。

５年生は、７月２１日～２３日の２泊３日で、那須自然体験教室へ行きました。

宿泊は、モンゴルの住居を模した「ゲル」に泊まることができる那須モンゴリアビレッジ「テンゲル」です。周りが、木々で囲まれており、泊まる施設の間には、広い原っぱが広がっています。原っぱではカエルや虫を見付けながら、走り回りました。雨のため、プログラムを入れ替えて２日目にいった那須動物王国では、グループで相談して、広い園内を見て回りました。グループみんなで、考えながら行動するには言葉で伝え合う必要があります。限られた時間を上手に使って、相談しながら行動は、まさに他者との協働です。夜にはキャンプファイヤーを行いました。火の熱さと煙の量に驚きながら、みんなで楽しく過ごしました。火の粉に紛れて、蛍が飛んでいることに気付き、自然の豊かさを感じていました。

６年生は、８月４日～６日の２泊３日で、日光高原学園へ行きました。

日光は、歴史・自然・文化と様々な施設があります。６年生では、社会科で歴史について学習します。教科書の順番の関係で、まだ、江戸時代の学習はしていませんが、それでも、事前に総合的な学習の時間で調べた成果が表れ、印象に残ることがたくさんあったようです。東照宮では、事前に調べたことをグループでガイドし合いながら、見学をしました。自分が追究したことを自分の言葉でまとめ直し発表することは、今後に生きる情報活用能力の力です。調べて知っていたことも、実際に見たり聞いたりすることで、印象が変わったこともあるようです。

２日目のハイキングでは、湿原の中を歩きました。湿原から草原へと変わっていく様子や、この地域の特徴的な様子があちらこちらで見られました。歩き疲れた後は、お楽しみだったアイスクリームをおいしく味わいました。急な夜のプログラムの変更に見事に応えたレクレーション係の子供たちの行動力には驚きました。

みんなで、様々な形で楽しむことができる西原小学校の子供たちのたくましさは、きっと、これからの世界で役に立つに違いないと信じています。

８・９月の目標

【生活目標】

きまりを守って協力してすごそう

【保健目標】

生活リズムを考えよう

【給食・食生活】

体によい食べ物を知ろう